

第1日 1月29日(金) 2部

4 人権教育部会	部会テーマ	日々の教育活動に生かす人権教育の実践			
内 容	人権が尊重される社会の実現に向け、学校教育や社会教育において実践された事例からその成果や課題を確認し、これからの人権教育推進の方向性について考える。				
指 導 助 言 者	県教委事務局総務課人権教育室	星 治	企画・会場係	総合教育センター	大越 真二
記 録 係	総合教育センター	田辺 剛	受 付 係	総合教育センター	小柳 真一
機 器 係	総合教育センター	福田 智貴	機 器 係	総合教育センター	山崎 浩之

実践発表①

人とのつながりの中で互いの良さを認め合い自信をもって活動する子どもの育成

～人権意識を高める学級づくり・授業づくりを通して～

日光市教育委員会事務局学校教育課 荏原 寛一

日光市立南原小学校では、人とのつながりの中で互いの良さを認め合い自信をもって活動できる子どもの育成を目指し「子どもの学ぶ権利」を重視した授業づくりの研究を行ってきた。その取組と成果を紹介する。

実践発表②

職業人として必要な心豊かな人間性を養う人権教育

～ユニバーサルデザインに配慮したものづくり活動を中心に～

県立栃木工業高等学校 青木 幸男

本校は、令和元・2年度に県教育委員会から人権教育研究学校の指定を受け、将来、職業人として必要な、多様な考え方に気付き、人権に配慮できる人間性を養う教育活動についての研究を推進してきた。その取組の中から、特に、ユニバーサルデザインを取り入れたものづくりを中心に発表する。

指導助言

県教委事務局総務課人権教育室 星 治